

## 第 9 9 3 回教育委員会会議概要

1 日 時 平成 2 5 年 1 2 月 1 6 日 (月) 午後 3 時 0 0 分～

2 場 所 教育委員会室

3 出席者 川畑委員長 清川委員 吉井委員 西野委員 林教育長  
国久企画幹 小和田企画幹 (学校教育) 三田村企画幹 (高校教育)  
伊勢教育振興課長 松田学校教育政策課長 上野義務教育課長  
山元生涯学習・文化財課長 吉野スポーツ保健課長 宮前企画参事

### 4 議 題

日程第 1 第 2 5 号議案 平成 2 6 年度教職員人事異動方針について

日程第 2 第 2 6 号議案 平成 2 6 年度福井県公立小・中学校および県立学校の  
校長・教頭任用選考試験の合格者の決定について

### 5 審議事項

(1) 開会宣告

(2) 会議録署名人の指名 西野委員 清川委員

(3) 議事要録

委員長 日程第 1、第 2 5 号議案、日程第 2、第 2 6 号議案および報告事項の 1  
について、非公開としたい旨発議

———当該議案を非公開と決定———

委員長 日程第 1、第 2 5 号議案を議題

学校教育政策課長 資料に基づき説明

委員長 第 2 5 号議案について、原案に対する異議の有無を確認

———原案どおり可決———

委員長 日程第 2、第 2 6 号議案を議題

学校教育政策課長 資料に基づき説明

委員 面接官による面接試験の評価は、同じ受験者では均一となっているか。

学校教育政策課長 面接官が皆、高評価する場合もあれば、評価が分かれる場合もある。

委員 集団面接討論を行う方が、各自の個性が出る。集団面接で様子見をする受験生もいるので、集団面接とする理由を受験生に伝えるのも一つの手である。

委員長 第26号議案について、原案に対する異議の有無を確認

————原案どおり可決————

#### ◎協議・報告事項

##### 協議事項

##### (1) 教育再生実行会議の提言（第1次～第4次）について

委員 教育委員会制度改革の議論が進められているが、本県では現制度でうまくいっていると感じている。大津の事件等が大きく影響した結果である。

委員 福井の英語教育は全国的にも先進的と言えるのか。

企画幹（高校教育） 全国的にも進んでいると認識している。

委員長 福井のALTの導入は早かったのではないか。

企画幹（高校教育） 導入は全国的にも早かった。

委員長 提言にある「達成度テスト」の影響はあるか。

企画幹（高校教育） 大学入試に関わる可能性が高い。高校のカリキュラム等に大きな影響を与える。

委員 現行のセンター試験ではだめなのか。

企画幹（高校教育） センター試験は、なかなか良くできている。知識偏重の試験でもないと思える。

##### 報告事項

##### (1) 福井県指定文化財の指定に係る諮問について

##### (2) 本県独自の学力調査（SASA2013）の実施について

##### (3) 平成24年度児童生徒の問題行動等調査結果について

委員 全国のいじめ発生件数が出ているが、各県で件数の差が大きく、捉え方がバラバラのようだ。

義務教育課長 おっしゃる通りで、各県の捉え方により件数が多くも少なくもなってい

るようだ。問題なのは、いじめの発声に対し、その解消率である。本県の解消率はとても高い。

(4) 平成25年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果について

委員 調査結果を見ると、中2女子は、運動をあまりせず、体育の授業も好きでないという状況になっている。どうしてか。

スポーツ保健課長 全国的な傾向であるが、運動をさせる対策を実施している。

委員 小学校では体育の授業が楽しいと回答しているのに、中学校になると楽しくないとなっている。結果をよく分析して、取り組んでほしい。

(5) 平成25年12月議会の主な論点について

委員長 本日の会議の終了を宣告